

開かれた議会 を目指して… 議会改革検討委員会が発足



総務常任委員会から議長への要望（P.11参照）について検討するため、議員9名からなる「議会改革検討委員会」を組織し、第1回の委員会を7月17日に開催しました。今後も、「開かれた議会」のあり方について様々な検討を重ねていきます。

9月定例会の予定



町の平成19年度決算等について審議される予定です

（詳細な日程は8月下旬に決定されます）

請願・陳情の締切

8/27(水) 午後5時

※お問い合わせは議会事務局へ※
TEL 048-581-9995

「町民の声を市政に」…6月議会…

平成19年度に新しい議会構成になり、新たな編集委員として議会だよりの発行に携わりました。この1年、ホンダ寄居工場立地等、大きな町のうねりを感じます。また、議会活動では一般質問者も増え、「町民の声を市政に」と議員諸兄も活発です。議会だよりは今後も「見やすく、読みやすく、わかりやすく」をモットーに、編集委員一丸となって取り組んでいきたいと思えます。（原口）

議会だより編集委員会



今号から私たちが編集します！

(委員長) 田母神節子 (副委員長) 石井康二

(委員) 大平久幸 岡本安明
稲山良文 原口 孝

(議長) 松本 勇

寄居町議会の取り組み

お知らせ

編集後記



八幡山を花の山に

南 和夫 (桜沢・山崎)



朝、ウォーキングの途中、まばゆいばかりに目に飛び込んでくる勇姿を見るたび「桜沢に住んで本当によかったな」と思います。その勇姿とは八幡山のことであり、麓の八幡大神社は旧桜沢村の鎮守様であることから、熱心に参拝している方の姿をよく見かけます。

そして、いつの頃からか「一面を覆い尽くすような花の山にしたい」という思いを抱き、後日、知人の方々に賛同していただきましたので、この機会に町民の方々にも発信させていただきます。

しかし、当然のことながら、地権者の方々の考え方があり、ほかにも様々な

問題があるため、予算の目途や花の種類も決まっております。

そこで、あくまでもひとつの案ですが「町民の方々のご協力によって苗木を一本ずつ寄附していただき、それぞれにご自分の名前をつけて植樹していただく」という方法を考えてみました。

ちなみに、近隣の市町村に目を向けると、美里町のポピーや旧岡部町のコスモス等があり、秩父市の芝桜のように数十億円とも言われる経済効果を生みだしているところもあります。

現実問題として容易な事業とは言えませんが、それでも私は「夢を持ち続けて生きたい」と思います。



目に飛び込んでくる八幡山の勇姿 「ここを一面の花の山にしたい」